

医療者・医療機関向け児童虐待対応啓発プログラム

中四国の人
限定



BEAMS

2022年7月2日(土) in 愛媛

申込期間：6月24日(金)まで 先着順

会場：愛媛県医師会館 (松山市三番町 4-5-3)

対象：医療従事者・児童虐待対応に関わる関係機関の方

Stage 1 9:15~10:15 参加費 500 円 (税込)

Stage 2 10:30~12:00 参加費 1000 円 (税込)

Stage 3 7月2日午後 + 3日午前&午後 参加費 30,000 円 [非会員 35,000 円]
※消費税別

事例検討会 7月1日(金) 18:00 ~ 21:00

会場：愛媛県医師会館 参加費：1000 円 (税込)

対象：医療者・行政・福祉・司法等の守秘義務のある公的職員

* 職種によっては参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。

申込方法：



BEAMS
ホームページ



申込フォーム

詳細はホームページやメールでお知らせします。
感染症発生状況により急な変更や中止もあり得ます。
お問合せは学会事務局 info@jamscan.jp まで。

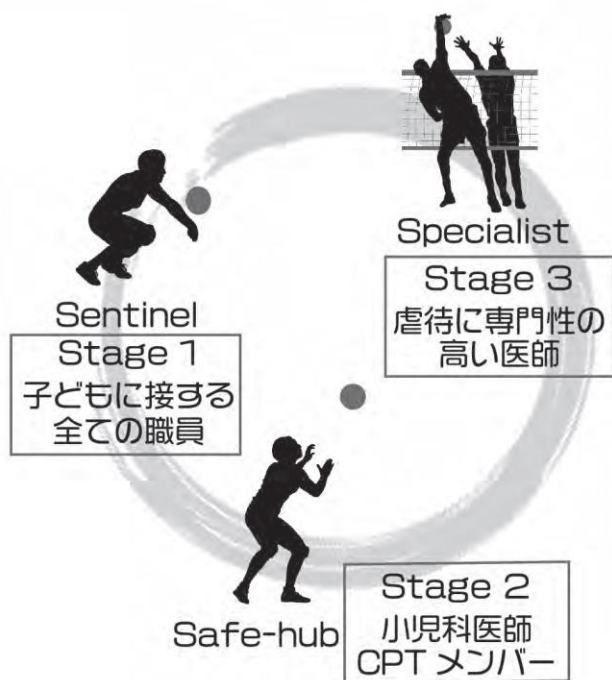
後援(予)：[愛媛県] 日本小児科学会愛媛地方会・愛媛県小児科医会・愛媛県看護協会・愛媛県助産師会・愛媛県医療ソーシャルワーカー協会・愛媛県産科婦人科学会
愛媛県産婦人科医会・愛媛県精神保健福祉士会・愛媛県社会福祉士会・愛媛県警察・愛媛弁護士会・松山地方検察庁・愛媛県教育委員会 [徳島県] 徳島県小児科医会
徳島県警察徳島地方検察庁 [香川県] 香川県小児科医会・香川県警察・高松地方検察庁・高松高等検察庁 [高知県] 高知県小児科医会・高知県警察・高知地方検察庁

日本こども虐待医学会・愛媛県医師会



皆で虐待の問題に光を当て
崩れゆく家族を梁のように支え
子どもに心からの笑顔を取り戻してほしい

* beam=光の束、梁、心からの笑顔



Stage 1 :

虐待を早期に発見し通告することの意義を理解し、危機管理の視点のみならず育児支援の視点で、Sentinel（見張り番）となる。

Stage 2 :

虐待の可能性のある子ども／親との接し方の基本を学び、地域と家族を適切に繋げる（安全の架け橋：Safe-Hubとなる）こと、ならびに急性期に求められる医学的検査・カテゴリー診断ができるようになる。

Stage 3 :

専門医師として求められる対応を、ロールプレイなどを通し積極的に理解し、実践的対応能力の向上を目指す。Stage3 の修了者は、地域での虐待対応の推進役となることが期待される。

Stage 1 受講者	17738 人
Stage 2 受講者	5093 人
Stage 3 受講者	121 人

子ども虐待対応の
共通言語として
全国に広がっています

*2022 年 4 月 1 日現在

2020 年度の医師臨床研修ガイドラインから、BEAMS など児童虐待への対応研修をプログラムに含めることが推奨されています。

2つの開催方法

招へい型：医療機関や地域（行政など）から講師派遣を依頼いただく
センター型：日本子ども虐待医学会主催で開催

開催依頼・開催情報や参考資料などは HP へ！
<https://beams.childfirst.or.jp>

